

令和6年11月15日  
北九州市戸畑区役所

報道関係 各位

## ～大規模地震を想定した **住民参加型** 防災訓練～ 「令和6年度 戸畑区防災訓練」を開催します

戸畑区防災訓練は、地域住民の防災能力の向上（自助）、住民同士の協力体制の醸成（共助）、関係機関との連携強化（公助）を目的として、年1回開催している**住民参加型の防災訓練**です。

今年度は市内で大規模な地震が発生したことを想定し、**能登半島地震の被災地へ派遣された市職員が現地の状況をお伝えする講話**など、下記のとおり防災訓練を開催しますのでお知らせします。

### 記

- 1 訓練日時  
令和6年11月24日（日）9時00分～12時00分（雨天決行）  
※9時30分までに訓練場所へ集合  
※詳細は別紙を参照してください
- 2 訓練場所  
北九州市立鞆ヶ谷小学校（戸畑区東鞆ヶ谷町4番1号）
- 3 参加団体  
鞆ヶ谷・福柳木地区自治会、陸上自衛隊、戸畑警察署、戸畑消防署、戸畑消防団、北九州市障害福祉ボランティア協会、株式会社マキタ、戸畑区役所
- 4 訓練内容（訓練の進行により、時間は多少前後します）
  - ① 第1訓練（9：00～9：30）
    - ・避難訓練、避難誘導訓練
  - ② 第2訓練（9：45～10：30）
    - ・能登半島地震の被災地へ派遣された市職員の講話など
  - ③ 第3訓練（10：30～11：45）
    - ・地震発生時の初動対応訓練、初期消火訓練、応急手当訓練
  - ④ 防災に関する体験・展示（10：30～11：45 ※上記訓練と並行して実施）
    - ・緊急車両展示
    - ・車いす体験
    - ・非常時持ち出し品・防災グッズの展示
    - ・避難生活は快眠から「睡眠環境体験」
    - ・災害時に便利「お湯ポチャ調理法」紹介
    - ・災害時の自治会の役割について

#### 【お問い合わせ】

戸畑区役所総務企画課  
TEL：093-871-3600  
担当：古森（係長） 村上（課長）



# 戸畑区



# 防災訓練



令和6年  
11月24日  
日曜日

時間

9:00~12:00  
※9:30までに集合

場所

北九州市立  
鞘ヶ谷小学校



※会場に駐車場はありません



(雨天決行・荒天中止)



能登半島地震  
派遣職員の話



緊急車両展示



地震発生時の  
初動対応訓練



初期消火訓練



応急手当訓練



非常食などの参加記念品を準備しています。お気軽にご参加ください！

主催：戸畑区役所

参加機関：鞘ヶ谷・福柳木地区市民防災会/陸上自衛隊/戸畑警察署/戸畑消防署/戸畑消防団/  
北九州市障害福祉ボランティア協会/株式会社マキタ

【お問い合わせ】 戸畑区役所総務企画課 TEL：093-871-3600

# 訓練の参加・見学は自由です！ お気軽にお越しください。

- 事前申し込みは不要です。地域住民の方の積極的な参加をお待ちしています。
  - ご不明な点があれば下記までご連絡ください。
- 【お問い合わせ】 戸畑区役所総務企画課 ☎093-871-3600



## 訓練当日のスケジュール

※ 当日の天候などにより、実施時間及び訓練内容が多少変更になる場合がありますので、ご了承ください。

9:00～

### 第1訓練

- ・避難訓練（地域住民）
- ・避難誘導訓練  
（市民防災会、警察、消防団、区役所）

避難訓練は、自宅から鞆ヶ谷小学校まで避難経路を確認しながら各自で避難（行動）することが訓練となります。



9:30～

### 開会式

- ・戸畑区長の挨拶
- ・来賓・参加機関の紹介
- ・訓練内容の説明

9:30までに体育館へ集合してください。

9:45～

### 第2訓練

- ・能登半島地震の被災地へ派遣された市職員の講話（戸畑区役所）
- ・災害時の障害者への関わりについて  
（北九州市障害福祉ボランティア協会）



10:30～

### 第3訓練

- ・地震発生時の初動対応訓練
- ・初期消火訓練
- ・応急手当訓練
- ・**防災に関する体験・展示**

#### 【防災に関する体験・展示内容】

- 緊急車両展示（自衛隊・警察・消防）
- 車いす体験（北九州市障害福祉ボランティア協会）
- 非常時持ち出し品・防災グッズの展示
- 避難生活は快眠から「睡眠環境体験」
- 災害時に便利「お湯ポチャ調理法」紹介
- 災害時の自治会の役割について

※ 雨天時、緊急車両展示は中止となります。

11:45～

### 閉会式

- ・地区自治会長の訓練講評
- ・参加記念品の配布

12:00

### 訓練終了

## 非常時持ち出し品・備蓄品は準備していますか？

「いざ」というときのために、日頃から準備・点検して災害に備えましょう。また、家庭での備蓄品は、災害復旧までの数日間（最低3日）を備蓄しておきましょう。



#### 【持ち出し品（例）】

- ・水
  - ・タオル
  - ・食品
  - ・小銭
  - ・携帯ラジオ
  - ・携帯トイレ
  - ・モバイルバッテリー
  - ・救急用品
  - ・衣類、下着など
- ※ 「持病の薬」「ミルク・おむつ」「生理用品」なども忘れずに！



#### 【備蓄品（例）】

- ・飲料水
- ・紙皿
- ・缶詰
- ・紙コップ
- ・レトルト食品
- ・ラップ
- ・卓上コト
- ・ポリタンク
- ・ガスボンバ
- ・寝袋
- ・トレットパーパー
- ・懐中電灯
- ・ランタンなど

駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。周辺の商業施設への駐車はご遠慮ください。